

公共施設のあり方に関する市民アンケート ご協力のお願い（案）

市民のみなさまには、平素から市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、これまで高度経済成長とともに伴う都市化や人口増加を背景として多くの建物やインフラを整備し、市民サービスの充実に努めてきました。

しかし、近い将来、公共施設の多くが老朽化し、大規模改修や更新（建替）に多額の費用がかかることが見込まれるほか、少子高齢化の進行に伴い、市民ニーズの変化や税収の減少などの影響が予想されます。

そのため、本市では、平成28年度に将来の公共施設のあり方に関する基本的な考え方を示す「海老名市公共施設再編（適正化）計画」を策定し、現在令和5年度の改定作業に取り組んでいるところです。

本アンケートは、公共施設の利用実態や今後のあり方に関する市民のみなさまの率直なご意見を幅広く伺うために、市民ワークショップ^{※1}と共同で作成したもので、海老名市にお住まいの16歳以上の市民の方の中から、3,000人を無作為に選ばせていただき実施するものです。

集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。

ぜひ、みなさまの率直なご意見をお聞かせください。お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和4年7月 海老名市

【アンケートに関するお問い合わせ先】

海老名市役所 財務部 営繕課 計画・修繕係

TEL：046-231-2111（代表）

TEL：046-235-8451（直通）

受付時間：月～金（祝日を除く）8:30 から 17:15まで

※¹ 市民ワークショップ：公共施設再編（適正化）計画の改定に伴い、一般公募や自治会等からの推薦者計36名の市民で構成されたもので、公共施設について意見・提案などを行う場です。

公共施設のあり方に関する市民アンケート

〔調査票〕(案)

【ご回答にあたってのお願い】

- ・調査票の回答者は、封書の宛名の方がお答えください。
- ・調査票の回答方法は、郵送又はインターネットのどちらかをお選びください。

【郵送での回答について】

- ・各設問の指示に従って、直接この調査票に回答をご記入ください。
- ・回答は、ボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入ください。
- ・ご本人でのご記入が難しい場合は、ご家族の方による代筆でも結構です。
- ・封筒や調査票にお名前やご住所を記入いただく必要はございません。
- ・本調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和4年8月15日までにポストにご投函ください。

【インターネットでの回答について】

- ・QRコードを読み込み、表示されたアンケート画面にてご回答ください。
URL : <https://forms.gle/iPdamVyFJiRgj8ma9>
回答時には、本紙右上の整理番号を入力してください。
- ・インターネットからの回答は、令和4年8月15日24時までに
お答えください。
- ・インターネットで回答された方は、紙の調査票の返送は不要です。

※アンケートの巻末に「海老名市における公共施設の状況」を記載していますので
回答時にご参照下さい。



A 基本項目

Q1： あなたのことについてお聞きします。

Q1-1：あなたの年齢はお幾つですか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 16～19歳
- ② 20～29歳
- ③ 30～39歳
- ④ 40～49歳
- ⑤ 50～59歳
- ⑥ 60～64歳
- ⑦ 65～74歳
- ⑧ 75歳以上

Q1-2：あなたがお住まいの場所は、どちらの地域になりますか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 東柏ヶ谷地域
- ② 柏ヶ谷地域
- ③ 上今泉地域
- ④ 上郷・下今泉地域（上郷、下今泉、扇町、泉、めぐみ町）
- ⑤ 国分地域（中央、国分南、国分北、望地、勝瀬）
- ⑥ 海西地域（河原口、さつき町、中新田）
- ⑦ 大谷地域（大谷、大谷北、大谷南、国分寺台、浜田町）
- ⑧ 杉久保地域（杉久保北、杉久保南）
- ⑨ 本郷地域（上河内、中河内、本郷）
- ⑩ 社家地域（社家、今里）
- ⑪ 門沢橋地域（中野、門沢橋）

Q1-3：あなたの世帯は次のうちどれですか。

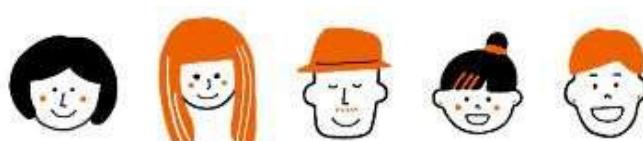
あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 一人暮らし
- ② 夫婦のみ
- ③ 2世代（未成年の家族がいる）
- ④ 2世代（未成年の家族がない）
- ⑤ 3世代（未成年の家族がいる）
- ⑥ 3世代（未成年の家族がない）
- ⑦ その他

Q1-4：あなたは海老名市にどのくらいの期間、お住まいですか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 5年未満
- ② 6年～10年
- ③ 11年～19年
- ④ 20年以上



B 施設の利用状況

Q2： 公共施設の利用状況についてお聞きします。

※ Q2-1～Q2-4 の回答は、4 ページの回答欄に記入してください。

Q2-1：回答欄に記載した各施設の利用頻度はどの程度ですか。

施設ごとに最もあてはまるものを一つ選び、回答欄に○印を記入してください。

- ① ほぼ毎日～週に数回 ② 月に数回 ③ 年に数回 ④ 利用していない

Q2-2：あなたが利用している施設（Q2-1 で①～③を選択した施設）について伺います。

各施設を利用する際に主にどのような交通手段を利用していますか。

最もあてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① バスや電車などの公共交通機関
② 自動車や二輪車
③ 徒歩や自転車

回答は、
4ページの
回答欄へ

Q2-3：あなたが利用している施設（Q2-1 で①～③を選択した施設）について伺います。

各施設を“利用している”理由は何ですか。施設ごとにあてはまる理由を全て選び、

回答欄に○印を記入してください。（※回答は1つのみでも構いません。）

- ① 他に同種のサービスを提供している施設（民間含む）がない／知らない
② 目的とする活動の会場として指定されている
③ 家から行きやすい
④ 出かけたついでに行きやすい（通勤や通学ルートに近い。よく行く場所に近い。）
⑤ 附帯駐車場がある
⑥ 料金等の費用負担が少ない
⑦ 他の施設（民間含む）に比べてサービスの質や内容が良い
⑧ 他の施設（民間含む）に比べて受付等の応対が良い
⑨ 他の施設（民間含む）に比べて建物や設備が良い

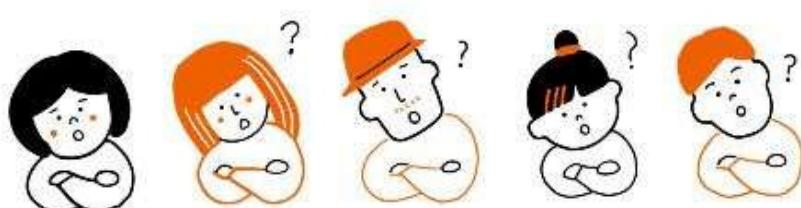
回答は、
4ページの
回答欄へ

Q2-4 : Q2-1 で「④利用していない」を選択した施設)についてお聞きします。

各施設を“利用していない”理由は何ですか。施設ごとにあてはまる理由を全て選び、回答欄に○印を記入してください。(※回答は1つのみでも構いません。)

- ① 利用する用事がない
- ② 施設のことをよく知らない
- ③ 近くに施設がない
- ④ 利用料が高い
- ⑤ 建物が古い
- ⑥ 使いたい曜日や時間帯は混んでいる
- ⑦ 仕事や学校等で施設を利用する時間がない
- ⑧ 魅力あるサービスやイベント等がない
- ⑨ 他の民間施設等を利用している
- ⑩ 利用方法（予約や申込みの方法）がわからない

回答は、
4ページの
回答欄へ





施設区分	Q2-1 利用頻度 ※どれか一つに○印を記入				Q2-2 交通手段 ※どれか一つに○印を記入				Q2-3 利用している理由 ※あてはまる理由全てに○印を記入 ※理由は1つのみでも構いません									Q2-4 利用していない理由 ※あてはまる理由全てに○印を記入 ※理由は1つのみでも構いません										
	①ほぼ毎日～週に数回	②月に数回	③年に数回	④利用していない	①バスや電車などの公共交通機関	②自動車や二輪車	③徒歩や自転車	④出かけたついでに行きやすい	⑤附帯駐車場がある	⑥料金等の費用負担が少ない	⑦他の施設（民間営む）	⑧他の施設（民間営む）	⑨他の施設（民間営む）	⑩利用方法（予約や申込みの方法）がわからない	①利用する用事がない	②施設のことをよく知らない	③近くに施設がない	④利用料が高い	⑤建物が古い	⑥使いたい曜日や時間帯は混んでいる	⑦仕事や学校等で施設を利用する時間がない	⑧魅力あるサービスやイベント等がない	⑨他の民間施設等を利用している	⑩利用方法（予約や申込みの方法）がわからない				
施設A	○	○	○																									
施設B		○																					○	○				
① ② ③ ④	①	②	③	④	①	②	③	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
コミュニティセンター ・文化センター																												
ピナレッジ・ピナスボ (市民活動センター)																												
図書館																												
文化会館																												
市民ギャラリー																												
体育館 ※1																												
プール ※1																												
野球場																												
競技場 ※2																												
テニスコート ※3																												
医療センター																												
こどもセンター																												
総合福祉会館																												
高齢者生きがい会館 (粗大ごみ受付含む)																												
中央公園地下駐車場																												
駅駐輪場																												
	①	②	③	④	①	②	③	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		

※1：運動公園、北部公園の2力所。

※2：運動公園陸上競技場、中野公園人工芝グラウンドの2力所。

※3：運動公園、北部公園、今里庭球場、下今泉庭球場の4力所。

C 今後の公共施設のあり方 ※巻末の資料もぜひご覧ください

Q3：海老名市における公共施設の状況を踏まえて、今後の公共施設の取り扱いはどのようにすべきと考えますか。

あなたの考えに最も近いものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 公共施設にかけるコストを維持し、他の行政サービス（産業振興や福祉サービスなどの公共施設の整備以外に行政が行うサービスのこと）は減らす
- ② 公共施設にかけるコストは減らすが、他の行政サービスは現状を維持する
- ③ 公共施設にかけるコストとともに、他の行政サービスについても減らす
- ④ 住民負担や借金を増やしても、公共施設を現状のまま維持する
- ⑤ その他（具体的な方策：）

Q4：公共施設にかかるコストを減らす方法として、以下のような方法が考えられますが、どれが望ましいと考えますか。

最も望ましいと考える方法から順番に、回答欄に番号を記入してください。

（※複数選択可・最大3つまで。1つだけでも可。）

1番目	2番目	3番目

- ① 市が保有する施設の減築を推進
(施設の建て替え時に、利用状況やニーズに合わせて施設の規模を縮小)
- ② 市以外が保有する施設の活用を推進
(他の自治体や民間が保有する施設で代替できる施設の縮小、市が保有する施設の民間譲渡)
- ③ 利用が少ない施設の廃止を推進
- ④ 施設の複合化によるスリム化を推進 (複数の施設を一つの建物に集約して管理運営を効率化)
- ⑤ 開館時間の短縮等のサービスの見直しを推進
- ⑥ 利用料負担の推進 (施設を利用する人が支払う「施設利用料等」を設定する/増やす)
- ⑦ その他(具体的な方法：)

Q5：財政的な余力がなくなっていく中で、今後は、大規模改修や更新（建替）を行う施設の優先度をつけていくことが重要となってきます。

そこで、現在、対象を限定せずに利用されている公共施設について、あなたの考える優先度（必要性）をお答えください。ここでは、それぞれの施設について優先度（必要性）の高さを、以下に示す4段階で評価し、該当する回答欄に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ① 非常に優先度（必要性）が高い | ② 優先度（必要性）が高い |
| ③ どちらかといえば優先度（必要性）が高い | ④ 特に優先度（必要性）の評価はない |

公共施設	現施設の築年数 ※複数施設は 約で表記	①非常に 優先度が 高い	②優先度が 高い	③どちらかと いえば優先 度が高い	④特に優先度 の評価は ない
コミュニティセンター ・文化センター	約20～40年				
ピナレッジ・ピナスボ (市民活動センター)	ピナレッジ:11年 ピナスボ :9年				
図書館	中央図書館:39年 有馬図書館:29年				
文化会館	大ホール:43年 小ホール:28年				
市民ギャラリー	27年				
体育館	運動公園:34年 北部公園:23年				
プール	運動公園:33年 北部公園:23年				
野球場	41年				
競技場 ※1	運動公園:32年 中野公園:10年				
テニスコート	運動公園:34年 北部公園:23年 今里庭球場:16年 下今泉庭球場:44年				
医療センター	28年				
こどもセンター	32年				
総合福祉会館	41年				
高齢者生きがい会館 (粗大ごみ受付含む)	第一:17年 第二: 4年				
中央公園地下駐車場	29年				
駅駐輪場	約10年～50年				

※1：運動公園陸上競技場、中野公園人工芝グラウンドの2カ所。

Q6：市の施設に係るコスト負担のあり方について、どのような方法が望ましいと考えますか。

それぞれの施設について、以下の4つの選択肢の中から、あなたの考えに最もあてはまる番号を一つ選び、該当する回答欄に○印をつけてください。

- ① 施設利用者からの負担は求めず、市民全体としての「税金」で全て負担する
- ② 施設を利用する人が支払う「施設使用料等」で全て負担する
- ③ 「税金」と「施設使用料等」の両方で負担するが、
市民全体としての「税金」による負担（増税）を増やす
- ④ 「税金」と「施設使用料等」の両方で負担するが、
施設を利用する人が支払う「施設使用料」による負担を増やす

公共施設	現施設の築年数 ※複数施設は 約で表記	①「税金」で 全て負担	②「使用料等」 で全て負担	③両方だが 「税金」の 負担を増	④両方だが 「使用料等」の 負担を増
コミュニティセンター ・文化センター	約20～40年				
ビナレッジ・ビナスポ (市民活動センター)	ビナレッジ：11年 ビナスポ：9年				
公共施設附帯の貸室 (食の創造館、運動公園等)	-				
文化会館	大ホール：43年 小ホール：28年				
市民ギャラリー	27年				
体育館	運動公園：34年 北部公園：23年				
プール	運動公園：33年 北部公園：23年				
野球場	41年				
競技場 ※1	運動公園：32年 中野公園：10年				
テニスコート	運動公園：34年 北部公園：23年 今里庭球場：16年 下今泉庭球場：44年				
総合福祉会館	41年				
高齢者生きがい会館 (粗大ごみ受付含む)	第一：17年 第二：4年				
中央公園地下駐車場	29年				
駅駐輪場	約10年～50年				

※1：運動公園陸上競技場、中野公園人工芝グランドの2か所

Q7：施設の複合化についてお聞きします。

Q7-1：将来費用を抑制する再編手法として、複数の既存施設（サービス）を一つの建物に集約して管理運営を効率化するとともに、施設のスリム化を図る複合化という手法があります。そこで、あなたの考える施設の複合化案を2つ作成し、組み合わせたい施設的回答欄に○印で記入してください。なお、組み合わせる施設は1案につき最大3つまでとします。

施設名【現施設の築年数】 ※複数施設は約で表記	図書館	文化会館	スポーツ施設	医療センター	総合福祉会館	高齢者生きがい会館 (粗大ごみ受付含む)	市庁舎	小学校	中学校	その他
複合化案 1										
複合化案 2										

Q7-2：複合化案1を選んだ理由として、あなたの考えに最も近いものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① もともとある施設が近接しているから
- ② 利便性の向上が見込まれるから
- ③ 経済的な効果が見込まれるから
- ④ その他（想定する施設名等）

Q7-3：複合化案2を選んだ理由として、あなたの考えに最も近いものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① もともとある施設が近接しているから
- ② 利便性の向上が見込まれるから
- ③ 経済的な効果が見込まれるから
- ④ その他（想定する施設名等）

Q8：施設の廃止についてお聞きします。

Q8-1：各地域・時代によるニーズの変化や将来的な財源の確保等の様々な社会情勢に対応するために現在ある公共施設（サービス）が廃止や別用途へ転用される場合には、どのような理由があれば納得できると思いますか。

あなたの考えに最も近いものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 稼働率が低い又は利用者数が少ない
- ② 近隣施設（民間施設含む）で補完（代替）が可能である
- ③ 維持管理費が高く財政負担が大きい ④ 複合化してサービスが維持される
- ⑤ その他（ ）

Q9：公共施設からみた、海老名に住み続けたいと思える要素についてお聞きします。

Q9-1：財政状況等の課題はありますが、今後も質の高い市民サービスを提供していくにあたり、あなたが求めるサービス内容や傾向を把握したいため、具体的にどのような公共施設（サービス）があなたにとって必要かお答えください。

あなたが使いたい、あって欲しいサービスを全て選び、回答欄に○印を記入してください。

（※回答は1つのみでも構いません。）

- ① 体育館
- ② トレーニング室
- ③ 屋外スポーツ施設（施設種類：野球場、サッカーグラウンド、テニスコート）
- ④ 自習室（学習室）
- ⑤ 会議室（グループ活動や談話、会議が行えるスペース）
- ⑥ 音楽室（スタジオ）
- ⑦ 文化会館（公演等が行えるホール）
- ⑧ 図書館
- ⑨ プール
- ⑩ 博物館
- ⑪ 美術館
- ⑫ 子育て支援施設
- ⑬ 子どものための施設（児童館など）
- ⑭ 高齢者のための施設（談話・レクリエーションスペース）
- ⑮ 障がい者支援施設
- ⑯ 特になし ⑰ その他（ ）

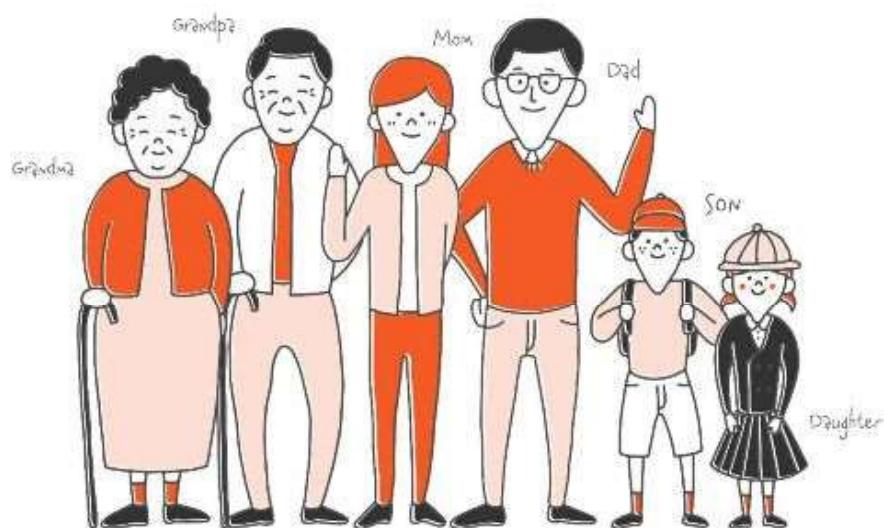


あなたのご自由なご意見をお聞かせください。

海老名市の公共施設をより良いものにし、子どもや孫の世代に引き継いでいくために、アイディアやご意見があれば自由に記入してください。

[Large empty box for writing responses]

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。



巻末資料 海老名市における公共施設の状況

【市が保有する公共施設の数量】

これまで、市は多くの公共施設を整備し、市民サービスの充実に努めてきました。

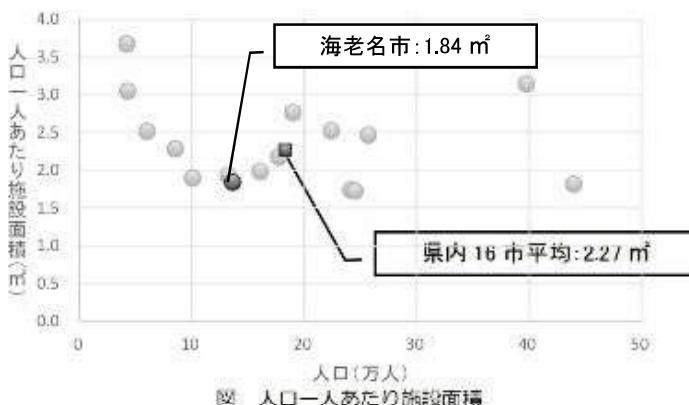


図 市民利用施設（建物）の面積と施設数（令和4年6月時点）

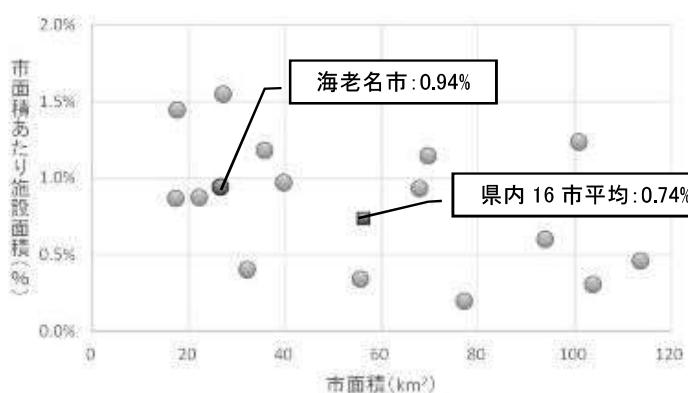
施設の数は 100 以上あり
施設面積は約 24 万m²で
全体面積の約半分を学校が
占めているにゅ！



施設の量を県内 16 市と比較すると、「人口一人あたり施設面積」は平均を下回り、施設面積は必ずしも多くありませんが、「市面積あたり施設面積」は平均を上回っており、狭い市域内で密に整備されていることが分かります。



施設の量は、他の都市と比べると
多くないのにゅ～

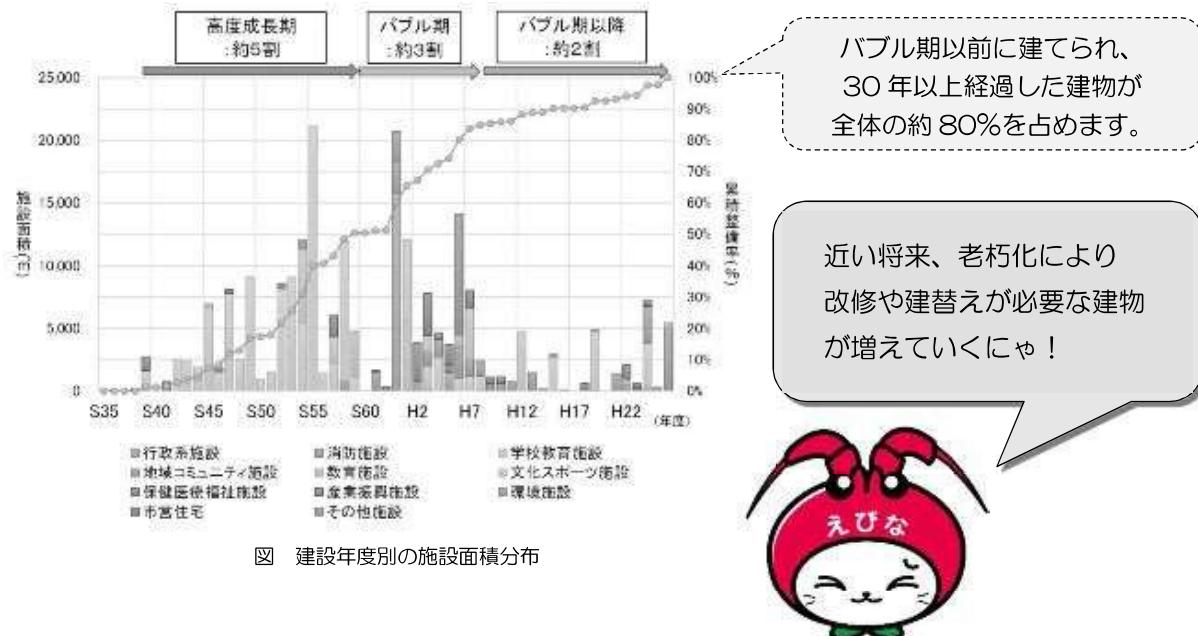


【市が保有する公共施設の問題点】

公共施設の現状分析を行ったところ、公共施設を取り巻く状況変化を踏まえると、今後、既存の公共施設をこれまでどおり保有し続けていく場合には、以下に示すような問題が想定されます。

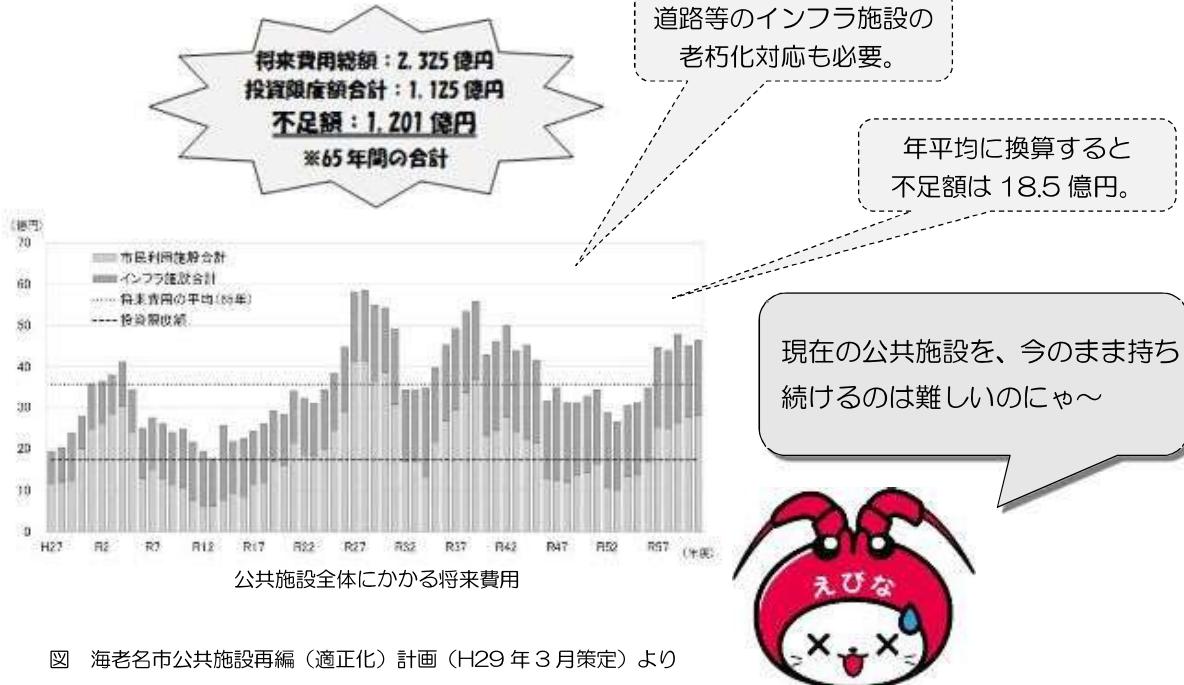
問題①：公共施設の老朽化が懸念される

建設から数十年を経過した建物が多く、老朽化に伴う不具合の増加が懸念されます。



問題②：公共施設の大規模改修や更新に多額の費用がかかると見込まれる

現在の公共施設を「全て保有し続ける」ためには、老朽化に対応した大規模改修や更新にかかる費用（＝将来費用）が膨大なものとなり、その額は、現在、公共施設の改修や更新に支出している金額を大幅に上回ると見込まれます。



問題③：人口減少・少子高齢化の進行で様々な影響が見込まれる

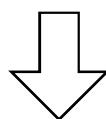
さらに、今後は公共施設をはじめとする公共サービスに対するニーズの変化や、市の税収減など様々な影響が見込まれます。

少子高齢化が進めば、福祉等に対する市の支出も増大します。

人口が減少すれば、まちの活気が無くなり、税収も減る可能性あり。



公共施設に対する支出を
増やすことが難しくなる



市民利用施設の再編（適正化）に向けた基本方針（抜粋）

- 新規施設の整備は、市民の安全確保を図る場合や厳選したニーズに対応する場合に行います。
- 利用の低迷や設置当初の目的を果たした施設については、早期に今後の取扱いを検討します。
- 施設面積の約半数を占める小中学校は、人口動向や地域コミュニティにおける学校の役割などを考慮した長期的な観点から統廃合や多機能化を推進し、適正規模での配置を行います。
- 市民利用施設の保有にかかるコストの縮減を図ります。



これからの公共施設のあり方について
みなさんのご意見を聞かせてにゅ！